独立行政法人 国立病院機構
佐賀病院地域医療連携誌

ホスピタル

平成21年12月号
Vol.16

発行所
独立行政法人
国立病院機構 佐賀病院
佐賀県佐賀市日の出1丁目20番1号
編集発行人：山口　淳三

TEL(0952)30-7141(内線 1808)　連携室直通 FAX(0120)872-882　URL http://www.hosp.go.jp/~saga/

完成した新病棟

基本理念

赤ちゃんからお年寄りまで、患者さんに優しい病院、ご家族に対しても思いやりのある
そして質の良い医療が提供できる病院を目指します

Contents

病院長挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
新病棟等工事について・・・・・・・・・・・・ 3
第８回市民公開講座・・・・・・・・・・・・・ 4
第 55 回九州新生児研究会 ・・・・・・・・・ 4
「知っ得講座」のご案内 ・・・・・・・・・・ 5
ケースカンファランスのご案内・・・・ 6～7
入院患者さん一時預かりのご案内・・・・・ 7
医師専門分野一覧・・・・・・・・・・・・8～10
担当医診療日表・・・・・・・・・・・・・・・11
地域医療連携指数のご報告・・・・・・・・・12

病院長あいさつ

病院長　島　正義

近隣の先生方には当院の運営に関しましては日頃より格別の御配慮をいただき、誠にありがとうございます。さて、昨年 11 月より着工しました 6 階建ての新病棟建設もおかげさまで順調に進み、12 月 15 日に竣工いたしました。年内は物品の搬入などを行い、年明け 1 月 9 日、10 日には患者さんたちにも移っていただき、新たな出発とする予定です。病床数は 315 床から 292 床へ減少しますが、大部屋は 1 室 6 床から 4 床へ、また個室は重症個室も含めて現在の 47 床（15%）から 71 床（約 25%）に増加し、その他の設備も含めまして患者さんの療養環境は格段に向上すると思います。 3 ページに新病棟各階の構成を記していますが、既存の外来診療部門の大部分や放射線科、臨床検査部門及び管理部門は現在の建物を若干改修しての診療となりますし、新しい 3 階建て立体駐車場の完成は平成 23 年春の予定ですので、駐車場問題を含めて患者さんたちや皆様方には今後もしばらく不自由をおかけいたしますが、何卒ご容赦の程お願いいたします。

平成 18 年 2 月から始めました当院各診療科医師が持ち回りで年 10 回開催してきましたケースカンファレンスも今年 11 月 30 日でちょうど 40 回を数えました。多いときで 40 人を超す先生方に討論に参加していただきました。また、各病棟看護師が地域の医療機関にもご案内をして、年 6 ～ 7 回開催しております地域住民の方々と医療従事者のための健康教室（今年度より愛称；「○○のための知っ得講座」）も好評で近隣医療機関の皆様の認知度が高まり、毎回院外から 20 名近くの参加をいただいております。今後も病病・病診連携や地域医療の充実・発展に心がけてはまいりますが、不備・不足の点が多々あると思いますので、私や担当医師、また地域医療連携室担当者を通じまして何なりとお申し付けくださいませ。今後ともよろしくご指導の程お願い申し上げます。

待望の新病棟が完成いたしました!!

企画課長　江口　茂

昨年 11 月に着工しました新病棟等建替整備工事も予定通り終了し、待望の新病棟等が完成いたしました。12 月 15 日には無事に引き渡しを受けたところです。

来る 12 月 23 日には新病棟開棟記念式典を予定しており、佐賀県医療関係の方を始め、大学、医師会関係及び地域医療機関の先生方にご出席いただけるようになっております。さらに 25 日には、患者さん及び地域の皆さんからの“新しい病棟を見たい”という強いご要望にお応えいたしたく、一般の方々対象の見学会も計画いたしました。是非、この機会に様変わりいたします“佐賀病院”をご覧いただけたら幸いに存じます。

昭和 44 年に建築された建物とお別れする新病棟等への移転は、年明け 1 月 9 日・10 日の休日を予定しており、患者さんの安全な移動を第一に考え、詳細な移転計画を練っているところです。今回の移転では、病棟のみならず、手術室、中央材料室、リハビリテーション室等の各種医療機器の移設が多々ありますが、患者さんを含め、それ以外のベッド等の移動を職員総動員で実施し、移転後の病棟等のスムーズな運営につなげたいと考えています。

新病棟においては、現在の 315 床から 292 床と 23 床減少いたしますが、総合周産期母子医療センターへ向けての NICU 3 床増床（12 床へ）や、医師の確保等施設基準をクリアーできればすぐに稼働できるような MFICU 仕様の病室 6 室を盛り込んでいます。さらに病室関係では、特別室の増室（28 室→ 54 室）等、アメニティーの向上を考慮いたしました。新病棟等の構成は次のとおりです。

《新病棟構成（２９２床）》

6 病棟：混合（60 床） 内科…50 床、循環器科…10 床	6F
5 病棟：混合（60 床） 外科…40 床、泌尿器科…９床、 眼科…３床、皮膚科…８床	5F
4 病棟：混合（60 床） 整形外科…50 床、形成外科…９床、 放射線科…１床	4F
3 病棟：小児（52 床） NICU…12 床、GCU…24 床、小児…16 床 ★小児…16 床（小児科 12 床、小児として主に 整形１、形成１、皮膚科１、外科１） **リハビリテーション室**	3F
2 病棟：レディース（60 床） 産科・婦人科…35 床（MFICU 仕様６床含む）、 内科…20 床、外科 … ５床	2F
手術・中材、小児科外来、救急外来、内視鏡室、薬剤科、栄養管理室、リネン庫、SPD 室、ME 室	1F

※ 2 階より上階の色は、各病棟のイメージカラーです。

移転が終われば、今度は息つく間もなく外来の一部改修工事がスタートします。改修は６月頃までには終了し、旧病棟等を解体した後、解体跡地に 23 年４月頃までには立体駐車場（２層３段：320 台収容）を整備する予定です。

これで今回の一連の工事が終了することとなりますが、まずは新病棟等の完成にあたり、ご支援いただきました方々へ厚くお礼申し上げます。また、引き続く改修工事等で何かとご迷惑をお掛けいたしますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

第８回 市民公開講座

市民公開講座事務局

今年も 11 月 14 日（土）に佐賀市文化会館で第８回市民公開講座を行いました。

まず糖尿病ってなに？というテーマで内科の安井順一先生（座長：阿比留　一）より「糖尿病の合併症と治療の必要性について」講演がありましたが、やはり糖尿病の方が多いせいか皆さん真剣に聞かれておりました。

講演後の質問でもⅠ型とⅡ型の違いや、アンケートでは合併症が出ないための心構えや、予防方法等々、糖尿病に関する数多くの追加講演のご希望がありました。

また皮膚科の平島徳幸先生（座長：江島英理）からは知っておきたい皮膚の病気というテーマで、「皮膚科専門医が伝えたい５つのこと」について講演をしましたが、そもそも皮膚科に関する講演自体が少ないという事もあり、講演前から講演内容に関する問い合わせの電話が多数ありました。非常に分かりやすいやさしい説明であったと市民の皆さんからも好評で、韓国の「アカスリ」やナイロンタオルの話し等、実際の生活に即した話しも数多く、日頃から医療に携わっている職員からも大変勉強になったと好評でした。

来年は 10 月 16 日（土）に開催しますが、地域の皆様方の声に耳を傾け、更に発展させたいと思いますので、今後ともよろしくご指導いただきたいと思います。

第 55 回 九州新生児研究会

第一診療部長　高柳　俊光

去る 11 月７日（土）、佐賀県嬉野市において第 55 回九州新生児研究会を開催いたしました。本会は 30 年余の伝統を持つ日本でも最も歴史の古い新生児研究会の一つであり、前聖マリア病院の橋本武夫先生（現会長）や元国立長崎中央病院の故増本義先生らにより設立されました。当初は年１回の開催だったのですが、現在は春と秋の年２回、九州山口の周産期医療の基幹施設が持ち回りで本研究会を主宰します。佐賀県の施設（当施設）が本研究会を主催するのは２回目であり、経験にも乏しかったのですが、島院長はじめとする病院幹部の御理解の下、８月に事務局を開設し（事務局長は山口はるみ庶務班長）、万全の体制で準備する事が出来ました。本会の特徴は「普段着」と「親睦」にあります。演者及び聴衆は基本的にノーネクタイ（普段着）で、演題の内容は様々ですが、医師も看護師も、部長も新人も、気兼ねなく討論できる事をモットーとしています。また、研究会終了後は懇親会でみんな打ち解け、それこそ日が変わるまで熱い会話（飲み会）が繰り広げられます。新型インフルエンザの流行もあり、当初は多くの参加は望めないであろうと思っておりましたが、最終的には研究会 207 名、懇親会 88 名に参加いただき、通常と変わらぬ盛会にて研究会を終える事が出来ました。

今回は一般演題 12 題と要望演題６題がエントリーされ、当院からは江頭智子先生と石橋麻奈美先生、中山千絵看護師が発表されました。また特別演題として京都大学准教授（NICU 部長）の河井昌彦先生に「新生児内分泌の最近の話題―特に甲状腺機能と副腎皮質機能―」と題した御講演を賜りました。研究会自体の質疑応答もとても活発で、多くの参加者や評議員の先生方からお褒めの言葉を頂戴しました。また、嬉野温泉大正屋での懇親会では当院の医師看護師のみならず、現在、他院で勤務している山口朋奈先生や岩永学先生にも御協力いただきました。研究会のみならず余興の分野でも「佐賀病院」のチームワークのよさを多くの方々に感じ取っていただけたものと確信すると共に、留守を守ってくれた医師や看護師ともども、当院スタッフの事を大変誇らしく感じました。余談ですが、研究会よりも余興の方がより好評だったようです。次回は順調に行けば 2015 年の春に当院の順番になります。新病院になって６年目、恐らくより充実したスタッフが、本研究会を担当する事でしょう。最後に本研究会の開催に当り、多くの御支援を賜りました佐賀県内の産科・小児科の先生方に厚く御礼申し上げます。

リニューアル 佐賀病院地域連携セミナー（愛称：知っ得講座）

副看護部長 菰田 浩

佐賀病院看護部では、患者さんやそのご家族、そして地域住民の皆さんを対象に、健康の保持・増進のための情報発信の場となることを願って、20 年度まで「健康教室」の名称で講座を実施してまいりました。しかし本年度からは、その内容や対象、方法を見直し、講座の名称も「佐賀病院地域連携セミナー（愛称：知っ得講座）」とリニューアルし開講しております。

これまでに 5 回のセミナー（表 1）を開催いたしました。何れも地域の関連医療機関より多数のご参加をいただき、好評、盛会裏に回を重ねることが出来ていることに感謝を申し上げます。

この研修を開設するに当たっては目的が二つありました。一つ目は、セミナーを通じて地域医療機関及び関係職員の方々と深い信頼関係を構築し連携強化ができる。そして二つ目は、当看護部職員の企画力強化、及び講義などの役割を果たすことによる知識、技術、態度等の習得、向上を図ることでした。どちらの目的達成も容易くないと思いますが、今後も PDCA サイクルをフル回転させ、地域に根付き、必要とされるセミナーに成長できるように努力してまいりますので、忌憚のないご意見をお聞かせいただき、ご指導を賜りたいと存じます。

なお、今後（平成 22 年 1 月以降）の「佐賀病院地域連携セミナー（愛称：知っ得講座）」の開催予定は表 2 のとおりです。開催間近になりましたら、関係各位へあらためてご案内をさせていただきますが、ご不明な点等ございましたら、いつでも看護部長室までお問い合せください。22 年度は年間開催計画を年度当初に発信できるように準備いたします。

表1：これまでに開催した「知っ得講座」

	開催月日	主催診療科	テーマ	対　象	参加者数
第1回	7月 10 日	整形外科	転ばぬ先の杖と知恵 ～知識とアイデア出し合ってみんなで防ごう高齢者の骨折～	看護・介護職員	22 名
第2回	9月 30 日	外科	な～るほど！！ストーマケア ～皮膚にやさしいストーマスキンケア～	看護師	19 名
第3回	10 月 16 日	循環器科	血液凝固阻止剤ってどんな薬？ ～ワーファリン内服の意義と日常生活の留意点～	看護・介護職員	21 名
第4回	11 月 30 日	形成外科	NHO 佐賀病院発！これだけ変わった褥瘡対策 ～形成外科的、最新の治療と予防法～	看護・介護職員	42 名
第5回	12 月 4 日	産科	これだけは知っておきたい ～産科スタッフのための超音波診断：基礎編～	助産師・看護師	20 名

表2：平成22年1月以降の「知っ得講座」開催予定

	開催月日	主催診療科	テーマ	対　象
第6回	1 月 22 日	呼吸器内科	こわがっていませんか？体位変換 ～呼吸器疾患患者のよりよい酸素化のために～	看護・介護職員
第7回	3 月 25 日	小児科 （未熟児センター）	ハイリスク新生児の特徴と育児について（仮題） ＊新生児治療棟の見学を予定しています	医師・助産師・看護師

国立病院機構佐賀病院
ケースカンファランスのご案内

当院では平成 18 年２月より、主に紹介いただいた症例を中心としたケースカンファランスを、**毎月第４月曜日**の 19 時～ 20 時に佐賀病院研修ホールにて実施しています。（８月と 12 月を除きます）このカンファランスは参加費無料で、日本医師会生涯教育制度の講座に認定されており、**医師会員の受講者は３単位を取得**することができます。また、**会員外の方でも希望者には３単位の参加証明シールを発行**しています。ご紹介をいただきました多くの先生方に受講していただけますよう、益々充実していきたいと思っておりますので今後ともご指導、のほどよろしく御願い申しあげます。

各診療科の担当月

小 児 科：２月，７月
内　　科：３月，５月，９月
外　　科：４月，10 月
整形外科：11 月
産婦人科：１月，６月

過去の開催状況

- 平成 21 年 11 月 30 日（月）　整形外科担当
  「当院における大腿骨近位部骨折の治療経験」
- 平成 21 年 11 月２日（月）　外科担当
  「人工肛門の適応と管理」
- 平成 21 年９月 28 日（月）　内科担当
  「新型インフルエンザに備えて」
  ～行政任せの対応でよいのだろうか～
- 平成 21 年７月 27 日（月）　小児科担当
  「インフルエンザ感染と Hib（アクトヒブ）ワクチン」
- 平成 21 年６月 22 日（月）　産婦人科担当
  「当院における切迫早産の管理について」
- 平成 21 年５月 25 日（月）　内科担当
  「胆道疾患の内視鏡的治療について」
- 平成 21 年４月 20 日（月）　外科、形成外科担当
  「乳がんの死亡率を低下させるための標準治療とマンモ検診」
  「当院で行っている人工乳房再建について」
- 平成 21 年３月 23 日（月）　内科担当
  「糖尿病診療の実際その３～治療②～について」
- 平成 21 年２月 23 日（月）　小児科担当
  「母乳育児の最近の話題について」
- 平成 21 年１月 26 日（月）　産婦人科担当
  「前期破水の取扱について」
- 平成 20 年 11 月 17 日（月）　整形外科担当
  「椎間板ヘルニアの話について」
- 平成 20 年 10 月 27 日（月）　外科担当
  「消化器癌における化学療法の現況について」
- 平成 20 年９月 29 日（月）　内科担当
  「糖尿病診療の実際（その２）について」
- 平成 20 年７月 28 日（月）　小児科担当
  「小児の痙攣性疾患について」
- 平成 20 年６月 23 日（月）　産婦人科担当
  「胎盤異常の超音波診断について」
- 平成 20 年５月 26 日（月）　内科担当
  「糖尿病診療の実際（その１）について」
- 平成 20 年４月 28 日（月）　外科担当
  「当院における緩和ケアについて」
- 平成 20 年４月 14 日（月）　内科担当
  ②「Ｃ型慢性肝炎に対するインターフェロン治療について」
- 平成 20 年３月 24 日（月）　内科担当
  ①「Ｃ型慢性肝炎に対するインターフェロン治療について」
- 平成 20 年２月 25 日（月）　小児科担当
  「小児の尿路感染症について」
- 平成 20 年１月 28 日（月）　産婦人科担当
  「当院における分娩時多量出血例の検討について」
- 平成 19 年 11 月 26 日（月）　泌尿器科担当
  「前立腺癌について」
- 平成 19 年 10 月 22 日（月）　外科担当
  「胃粘膜下腫瘍（GIST）について」
- 平成 19 年９月 25 日（火）　内科担当
  「当院における消化器内視鏡治療」
- 平成 19 年７月 23 日（月）　小児科担当
  「学童期の心臓病について」
- 平成 19 年６月 25 日（月）　産婦人科担当
  「胎児モニターの異常例について」

■ 平成 19 年 5 月 28 日（月） 整形外科担当
「当院における足関節果部骨折の治療について」

■ 平成 19 年 4 月 25 日（水） 外科担当
「急性腹症について」

■ 平成 19 年 3 月 26 日（月） 放射線科担当
「胸部単純写真の見方」

■ 平成 19 年 2 月 26 日（月） 小児科担当
「ＲＳウイルス感染症の臨床」

■ 平成 19 年 1 月 22 日（月）
産婦人科担当（産婦人科・小児科合同）
「①当院における胎児心臓病症例」
「②心疾患の胎児診断：今、何が求められているのか」

■ 平成 18 年 11 月 27 日（月） 整形外科担当
「大腿骨頸部骨折のマネージメントについて」

■ 平成 18 年 10 月 23 日（月） 外科担当
「そけいヘルニアの治療」
（症例に合わせた特殊な手術方法）

■ 平成 18 年 9 月 25 日（月） 内科担当
「Ｃ型肝炎のインターフェロン治療の適応について」

■ 平成 18 年 7 月 24 日（月） 小児科・皮膚科合同
「子供の皮膚」

■ 平成 18 年 6 月 26 日（月） 産婦人科担当
「産科超音波診断―実技を通して」

■ 平成 18 年 5 月 22 日（月） 整形外科担当
「骨折治療の変化」

■ 平成 18 年 4 月 24 日（月） 外科担当
乳がん 最近経験した温存症例について
「温存の適応、手術の工夫および当院の成績」

■ 平成 18 年 3 月 27 日（月） 内科担当
「内科への紹介患者さんについての症例検討」

■ 平成 18 年 2 月 27 日（月） 小児科担当
～時間外で遭遇する小児の腹痛―便秘・嘔吐下痢症から「へえー」と言われた症例まで～

9 月 28 日開催状況

駐車場は当院内の夜勤者用駐車場をご利用下さい。 地域医療連携室

年末年始の患者さんお預かりのお知らせ

当院では個人で開業されている有床診療所を対象とした、連休時（年末年始・春秋の連休・お盆等）の患者一時受け入れを実施しております。これは個人で開業され入院患者のおられる診療所では、なかなか休みを取ることができないという問題に対して、少しでもお手伝いしたいとの思いから実施しているものです。連休時は当院も体制が少し手薄になりますので、極めて重症の患者さまの場合はお預かりすることが難しい場合もあるかと思いますが、開業の先生方が少しでも休日を取りやすくなる様、お手伝いができればと考えております。ご利用方法は以下のとおりです。この体制の運営にはまず事前に予約していただく必要があります。連休時の入院患者一時受け入れ予約用の「予約申込書」を当院の地域医療連携室まで早めにご連絡願います。

当院の地域医療連携室から当院該当診療科の医長に連絡し、当連携室より貴院へ受け入れ対応の連絡をいたします。（極力ご要望にお応えできるようにいたしますが、診療科によりましては当院も医師１人体制の診療科がありますので、場合によりましてはお受けできない事があるかもしれません。その節は何卒ご理解の程お願いします。）

また、患者さんの病状によりましては、直接当院医師より電話にてより詳しくお伺いする事があります。

受け入れが決まりましたら通常の入院の流れと同じで、当連携室より当院の入院申込書等を送付し、入院カルテを作成いたします。

有床診療所を有する開業の先生方に少しでも利用しやすいように随時改善していきたいと思いますので、今後ともご指導の程よろしくお願い申し上げます。

TEL 0952-30-7141 内線 1808 ／ FAX 0120-872-882 連携室直通

医師専門分野一覧

①診療科 ②専門・専攻分野等 ③専門医・認定医等

国立病院機構 佐賀病院
〒849-8577 佐賀市日の出一丁目 20-1
TEL：0952-30-7141
FAX：0952-30-1866

2009 年 12 月4日現在

院　長　島　正義（しま　まさよし）

① 内科
② 内科一般　消化器　肝臓
③ 消化器病専門医　肝臓専門医
消化器内視鏡専門医
内科認定医　身体障害者認定医

第二診療部長　江島　英理（えじま　えり）

① 内科
② 内分泌・代謝疾患　糖尿病　内科一般
③ 内科専門医　内分泌代謝科専門医
臨床研修指導医

内科医長　加藤　浩之（かとう　ひろゆき）

① 内科
② 肝臓　消化器　内科一般
③ 内科認定医　消化器病専門医
肝臓専門医　消化器内視鏡専門医

内科医長　河島　通博（かわしま　みちひろ）

① 呼吸器科
② 呼吸器内科
③ 呼吸器専門医　認定内科専門医
指導医

内科医長　後藤　貴史（ごとう　たかし）

① 内科
② 消化器　肝臓　内科一般
③ 内科認定医　消化器病専門医
消化器内視鏡専門医

内科医師　井上　効子（いのうえ　こうこ）

① 内科
② 内科一般

内科医師　川口　真規子（かわぐち　まきこ）

① 内科
② 消化器内科

内科医師　安井　順一（やすい　じゅんいち）

① 内科
② 内科一般

副　院　長　山口　淳三（やまぐち　じゅんぞう）

① 外科
② 乳腺外科　消化器外科
③ 外科指導医　外科専門医
乳癌学会認定医
消化器外科認定医
身体障害者認定医

外科医長　円城寺　昭人（えんじょうじ　あきひと）

① 外科
② 消化器外科
③ 外科指導医　消化器外科指導医
消化器病指導医　消化器内視鏡指導医
外科専門医　消化器外科専門医
消化器病専門医　消化器内視鏡専門医

外科医師　中島　弘治（なかしま　ひろはる）

①外科
②外科一般

外科医師　森内　博紀（もりうち　ひろき）

① 外科
② 消化器外科
③ 外科専門医

外科医師 山口 泉（やまぐち いずみ）
① 外科
② 消化器外科

放射線科医長 岡田 秀樹（おかだ ひでき）
① 放射線科
② 放射線診断
③ 放射線科専門医

放射線科医師 阿比留 一（あびる はじめ）
① 放射線科
② 放射線診断
③ 放射線科専門医

循環器科医長 尾関 伸一郎（おぜき しんいちろう）
① 循環器科
② 循環器科
③ 内科専門医　循環器科専門医
　身体障害者認定医　認定産業医

泌尿器科医長 高木 紀人（たかき のりと）
① 泌尿器科
② 泌尿器科一般
③ 泌尿器科指導医　泌尿器科専門医

第一診療部長 髙柳 俊光（たかやなぎ としみつ）
① 小児科
② 未熟児・新生児　小児科一般
③ 小児科専門医　身体障害者認定医

小児科医師 江頭 智子（えがしら ともこ）
① 小児科

小児科医師 漢 伸彦（かん のぶひこ）
① 小児科
② 小児循環器　小児科一般
③ 小児科専門医

小児科医師 熊本 愛子（くまもと あいこ）
① 小児科
② 小児循環器

小児科医師 杉原 進（すぎはら すすむ）
① 小児科
② 小児科一般

小児科医師 船越 亜希子（ふなこし あきこ）
① 小児科

小児科医師 松尾 幸司（まつお こうじ）
① 小児科
② 未熟児・新生児　小児科一般
③ 小児科専門医

小児科医師 水上 朋子（みずかみ ともこ）
① 小児科
② 新生児

小児科医師 江頭 政和（えがしら まさかず）
① 小児科

第三診療部長 **野見山　亮**（のみやま　まこと）

① 産婦人科
② 産科　産婦人科一般
③ 産婦人科専門医　超音波専門医
　周産期専門医

産婦人科医師 **徳田　諭道**（とくだ　つぐみち）

① 産婦人科
② 産科　産婦人科一般
③ 産婦人科専門医

産婦人科医師 **田中　麻理**（たなか　まり）

① 産婦人科
② 産婦人科一般

産婦人科医師 **津村　圭介**（つむら　けいすけ）

① 産婦人科
② 産科　産婦人科一般
③ 産婦人科専門医

整形外科医長 **原　真一郎**（はら　しんいちろう）

① 整形外科
② 脊椎外科　整形外科一般
③ 整形外科専門医　脊椎脊髄病学会指導医
　整形外科学会脊椎脊髄病医
　身体障害者認定医

整形外科医師 **岩永　斉**（いわなが　ひとし）

① 整形外科
② 整形外科一般
③ 整形外科専門医

整形外科医師 **川口　耕平**（かわぐち　こうへい）

① 整形外科
② 整形外科一般

形成外科医長 **鈴木　裕一**（すずき　ゆういち）

① 形成外科
② 再建外科
③ 形成外科認定医
　褥瘡学会認定医

皮膚科医師 **平島　徳之**（ひらしま　のりゆき）

① 皮膚科
② 乾癬
③ 皮膚科専門医

眼科医師 **大坪　貴子**（おおつぼ　たかこ）

① 眼科
② 眼科一般
③ 眼科専門医　身体障害者認定医

研修医 **飯田　千晶**（いいだ　ちあき）

研修医 **今村　一歩**（いまむら　はじめ）

研修医 **豊見山　泰史**（とみやま　やすふみ）

研修医 **原口　智佳子**（はらぐち　ちかこ）

研修医 **立石　安希**（たていし　あき）

各担当医師診療日

国立病院機構　佐賀病院
〒849-8577　佐賀市日の出一丁目20-1
TEL：0952-30-7141　FAX：0952-30-1866
平成21年10月1日現在

（一般外来）

受付時間　午前8時30分～11時30分
但し、循環器科、整形外科は11時迄

診療科＼曜日	月	火	水	木	金	備考
内科	河島 後藤 島 川口(真)	安井 後藤 島 加藤	江島 後藤 河島 川口(真)	江島 河島 安井 加藤	江島 川口(真) 加藤	特殊専門外来は下記のとおり。
循環器科	尾関	尾関	検査日	尾関	検査日	
小児科	高柳 当番医	水上 当番医	松尾 当番医	高柳 当番医	漢 当番医	特殊専門外来は下記のとおり。
外科	山口(泉)	休診	円城寺・中島	森内	円城寺・中島	毎週(火曜日)は手術のため休診
整形外科 リハビリテーション科	岩永(斉)	原	岩永(斉) 川口(耕)	原	原 川口(耕)	
形成外科	鈴木	鈴木	手術日	鈴木	鈴木	毎週(水曜日)は手術のため休診
皮膚科	平島	平島	平島	平島	平島	
泌尿器科	髙木	髙木	髙木	髙木	髙木	
婦人科	田中(麻)	津村	野見山	徳田	津村	
産科	野見山 徳田	田中(麻) 隔週交替	津村 田中(麻)	野見山	徳田	助産師による保健相談　8:30～11:30 助産師による母乳育児相談　13:00～16:00
放射線科	岡田 阿比留	岡田 阿比留	岡田 阿比留	岡田 阿比留	岡田 阿比留	
眼科	大坪	大坪	大坪	大坪	大坪	(水)診療11:00～未熟児　新患は11時まで
耳鼻咽喉科		大学医師		大学医師		受付8:30～　診療10:00～
麻酔科	休診					
脳神経外科	休診					

（特殊専門外来）

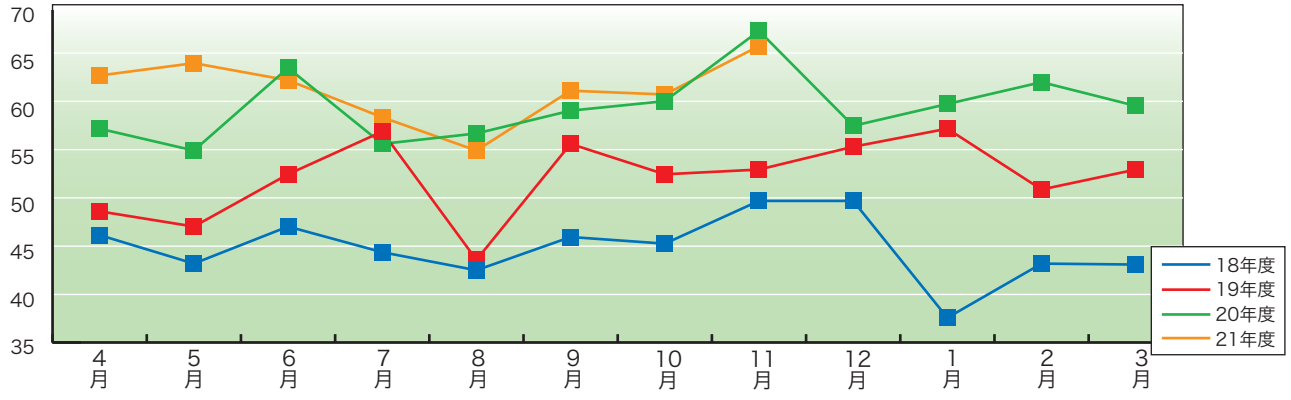
診療科＼曜日		月	火	水	木	金	備考
肝臓専門外来		島	加藤	後藤	加藤	加藤	
消化器専門外来		後藤	後藤	後藤	加藤	加藤	受付8:30～11:30
ESD(消化器内視鏡治療)外来				長崎大学 消化器内科			予約制　診療14:00～16:00 平成21年9月より、第1,3,5水曜日
糖尿病・内分泌				江島	江島	江島	受付8:30～11:30
呼吸器外来		河島	中村	河島	河島		受付8:30～11:00
神経内科				吉村 (大学医師)			受付8:30～11:00　最終週の水曜日
産婦人科	超音波外来					野見山	診療14:00～
	胎児心エコー外来					漢	診療14:00～
小児科(検診・特殊外来)	乳児検診		江頭(智)・杉原 船越・熊本				予約制　診療14:00～15:00 〃　診療15:00～16:30
	未熟児検診			松尾・水上 高柳・江頭(智)			予約制　診療14:00～15:00
	就学前検診		(高柳) 臨床心理士				予約制　診療14:00～17:00 ＊第二第四火曜日
	心臓血管	漢				漢	予約制　診療14:00～17:00
	慢性疾患				高柳		予約制　診療14:00～17:00
	アレルギー				第2・大学医師		予約制　診療14:00～17:00
	小児神経		第1・松尾 第3・石井				第1火曜・第3火曜　佐賀大学医学部より
	予防接種				熊本・杉原 船越		予約制　実施14:00～
乳腺外科		山口(淳) 森内	休診	山口(淳)	山口(淳) 山口(泉)	(中島)	受付8:30～11:30　※水曜日10:00～

小児科の乳児検診予約受付は毎日(午後1時から3時まで)医事にて受付けています。

地域医療連携指数のご報告

年度別紹介率推移

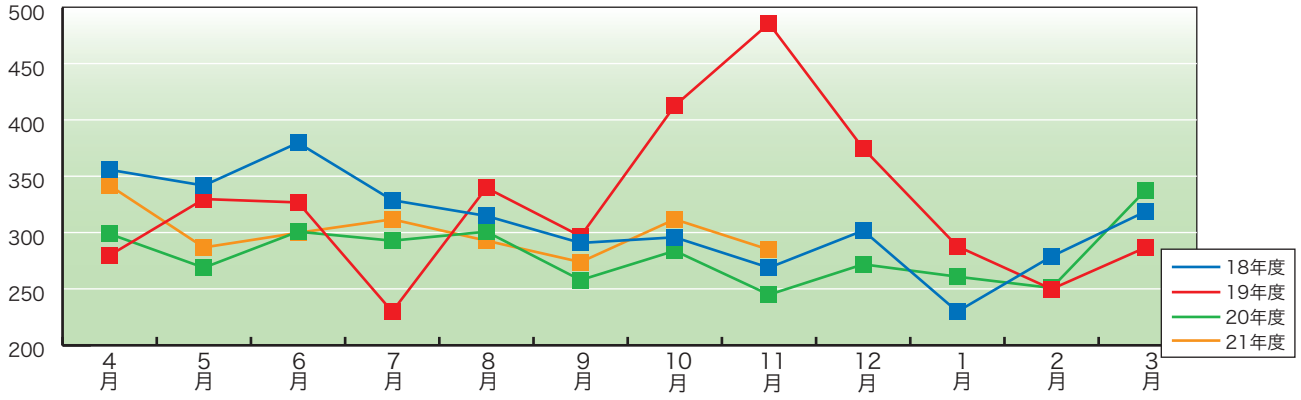
単位：%



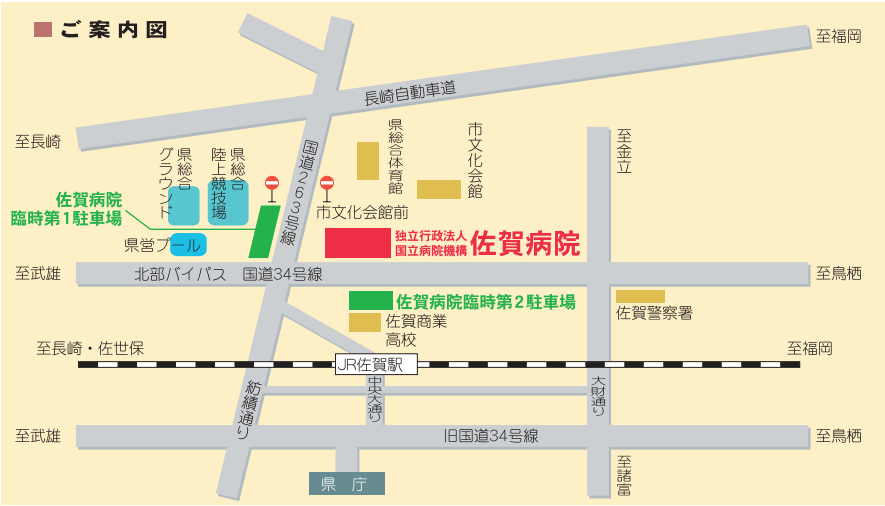
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
18年度	46.3	43.3	47.2	44.5	42.6	46.1	45.4	49.9	49.9	37.6	43.3	43.2	51.5
19年度	48.8	47.2	52.7	57.2	43.7	55.9	52.7	53.2	55.6	57.5	51.1	53.2	52.1
20年度	57.5	55.2	63.9	55.9	57.0	59.4	60.4	67.8	57.8	60.1	62.4	59.9	29.6
21年度	63.1	64.4	62.6	58.7	55.2	61.5	61.1	66.2					60.5

年度別逆紹介件数推移

単位：件数



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
18年度	356	342	380	329	315	291	296	269	302	230	279	319	3,708
19年度	280	330	327	230	340	297	413	486	375	288	250	287	3,903
20年度	299	269	301	293	301	258	284	245	272	261	251	338	3,372
21年度	342	287	300	312	293	274	312	285					2,405



【交通のご案内図】

1．JR「佐賀駅」下車徒歩20分

2．バス（市営、昭和）
「市文化会館前」下車

3．高速バス（唐津・伊万里線）
「総合体育館前」下車徒歩３分